

2月10日（水）本年度第29回（通算 第2810回）

「 平和と紛争予防／紛争解決月間によせて 」

担当/理事会、国際奉仕委員会

12時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

小林 貢様（終身会員）

◆メーカーキャップ

2／5 佐渡 正幸君、菊池 美恵子さん（釧路北 RAC）

2／6 佐渡 正幸君（第5回 会長・幹事会）

◆出席報告【会員総数 74 名 免除 6 名 出席計算に用いた会員数 74 名】

本日の出席率 出席者 43 名 メーカーキャップ 3 名 出席率 63.2%

前々回の修正出席率 出席者 61 名 メーカーキャップ 9 名 出席率 95.9%

◆ニコニコ献金（今年度累計 400,000円）

- ・本日の例会、本間理事、高橋委員長よろしく申し上げます ～佐渡 正幸君
- ・本間理事よろしく申し上げます ～中島谷 友一朗君
- ・今週お誕生日です ～菊池 美恵子さん
- ・本日司会です。よろしく申し上げます ～工藤 健司君
- ・本日担当例会よろしく申し上げます ～高橋 哲也君
- ・皆さん、平和で行きましょう ～高橋 貢君
- ・奥様いつもありがとうございます ～富樫 孝之君
- ・高橋委員長、本日の例会よろしく申し上げます ～本間 弘人君

◆会長挨拶

《佐渡会長》



皆さんこんにちは、本日も例会にお越し頂きまして誠にありがとうございます。

まずは、先週の例会、職業奉仕講演会に多くのメンバーの皆様にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。今回は札幌東 RC のパストガバナーでございます、塚原先生をお呼びした中で講演をさせて頂きました。本当に素晴らしい内容で解りやすく、そしてベテランの方も若い方もロータリーの活動をしっかりと理解して頂いた内容であったと思います。先週の土曜日に会長・幹事会がございまして、その中で出席された会長・幹事さんに本当に素晴らしい例会だったと言う事で、是非データも欲しいと言う事も言われました。塚原先生からもデータを頂いておりますので、ご希望の方は幹事の方へ言って頂ければお渡しできます。そして、その会長・幹事会の中で例月の3月12日のIMの件についてもお話がありました。今回は前段でアカデミー研修を行います。我々のクラブからは北川会員が講師を務められます。3年未満の会員の皆様におかれましては、是非とも出席をしていただきたいと思います。その中でパネルディスカッションでは、ローター

アクトの会長並びに私たちのクラブからも本間理事がパネラーとして参加いたしますので、皆様是非とも出席をお願いいたします。

先月のニュースだったと思いますが、釧路市にとって嬉しく、期待のできる話がありました。観光立国ショーケースと言う事で、全国で3都市が選ばれました。長崎市・金沢市に続いて私たちのこの釧路市が選ばれたと言うニュースがありました。現在釧路の宿泊者は年間10万人ですが、それを20年までに27万人まで増やすと言う国のプロジェクトでございます。この最大のチャンスが路市の活性化の為に我々としても何とか形を作って行かないとならないと思います。単純に計算しますと、大体一人当たり27,000円を消費すると言う事なので、27万人を掛けると73億円のお金が釧路市に落ちると言う事がございます。我々としてはこのロータリーと言う枠の中で、台湾であるとかモンゴルであるとか、色々な部分での交流が有る訳でございますから、そういう力も使ってこの政策を進めたいと思っております。その部分についてもご理解をお願いいたします。大きいことを成し遂げるには、一つ一つの小さい事の積み重ねが必要であると、先週の講師の塚原先生もお話されていましたが、私のモットーでもございまして、大事は小事からと言う事を心掛けて生活しております。今月の月間で有り、今日のテーマでもあります、平和と紛争予防・紛争解決月間と言う事は非常に大きなテーマ・大事であると思っておりますが、この一つの我々の例会から積み重ねる事によって、まさに世界平和・国際奉仕に繋がると思っておりますので、今日は本間理事、高橋委員長には大変お世話になりますが、どうぞよろしくをお願いいたしまして、会長としての挨拶と代えさせていただきます。本日はどうぞよろしくをお願いいたします。

パーソナルボックスヘナシ

回覧として4点

1. 2月例会プログラム案内、例会会報が厚岸RC様。
2. 釧路北RACより事務所移転のお知らせ。
3. 釧路北RACより上期の活動報告として「アクト通信」7月号～1月号
4. (一社)ロータリーの友事務所より2016-2017年度版 ロータリー手帳
お買い上げのお願い。購入希望される会員は申込用紙にお名前をご記入下さい。

報告(口頭)として1点

- ・次週例会は「RI創立記念アクト合同例会」(夜例会)ですが、RI創立記念を祝い、若干のアルコールをお出しする予定です。

また、毎年ガバナー公式訪問の際にもガバナーが苦言を呈しております「出席率向上」の観点からも取り組んで行きたいと考えます。例会参加者100%を目指したい気持ちではありますが、当日は都合がつかない会員も既にいらっしゃるの事ですので、メーキャップ含む『出席率100%』を目標に開催いたします。

当日に参加がかなわない会員の皆様におかれましては、他クラブの例会日をご紹介しますので、幹事までご一報下さい。

本日、その旨のお知らせをFAXしておりますのでご確認下さい。

◆幹事報告

《中島谷幹事》



「 平和と紛争予防／紛争解決月間によせて 」

国際奉仕委員会高橋哲也委員長



今回の例会は、平和と紛争予防、紛争解決月間によせてとして発表いたしました。これまで多くの先輩たちが、培ってきた活動の一つひとつが世界平和に寄与していることは間違いありません。

冒頭、日本がいかに平和かと力説したわけですが、これも永久に続くとは限りません。だからこそ、われわれは、そうならないために、職業奉仕の理念に則ってそれぞれがプロとして世のため人のためになる

よう研鑽を怠らないようにしなければなりません。

そして、未来が争いのないものとなるために、われわれは子どもたちに伝えなければならないことが数多くあることを認識しなければなりません。当たり前のことが当たり前ではないことを理解し、平和であることに対する感謝の念と、多くの恵まれぬ大勢の子どもたちがいることや、決して紛争地域のような争いが起こらないよう命の尊さや思いやり、すべてのことに愛情と感謝の気持ちを持ち合わせる心を育むことができるような、大人になる努力をしなければならぬと考えます。

そして、中盤から少し教育問題にかたよったところもあったと感じている方もいるでしょうが、R I の K.R.ラビンドラン会長がロータリーの友 1 月号で述べられていたように暴力に対して、教育と理解そして平和という武器をもって戦うことが、世界平和への近道であり、ロータリーの使命と言えるのではないのでしょうか。

一日も早く、世界中の人々が安心して眠ることができるそんな平和が訪れることを願い、私の発表とさせていただきます。

最後に、昨年のノーベル平和賞を受賞したマララ・ユサフザイさんの受賞スピーチの一部をお聞きいただき、終わらせていただきたいと思いますので、あと 4 分少々お付き合いください。



